



AINAVO HOLDINGS

BUSINESS REPORT 2018

第64期中間 株主通信

2017年10月1日～2018年3月31日

証券コード: 7539

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃よりご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は329億72百万円と前年同四半期に比べ4億80百万円（1.5%）の増収となりました。増収の主な要因としましては、大型物件事業における空調・衛生設備工事等の工事進行が予想より遅れたことによる完成工事高の減少はあったものの、戸建住宅向けの住設機器やサイディング等の工事高が増加したことによるものであります。

損益面につきましては、営業利益は9億98百万円と前年同四半期に比べ4億69百万円（32.0%）の減益、経常利益は10億93百万円と前年同四半期に比べ4億73百万円（30.2%）の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億91百万円と前年同四半期に比べ2億87百万円（29.3%）の減益となりました。これら減益の主な要因としましては、人件費および業務システム刷新に伴う費用が増加したことによるものであります。

なお、平成29年9月1日に今村タイル株式会社及び今村住宅機器株式会社との間で資本業務提携を締結し、10月2日に両社の株式（各10.0%）を取得しました。両社は関西エリアを中心に、タイルの販売及び工事、住宅設備機器の販売及び工事を主たる事業としており、双方の営業地域が補完関係にあることを活かし、商品戦略や施工管理についての情報交換、販売網の拡大についての協議を開始しました。

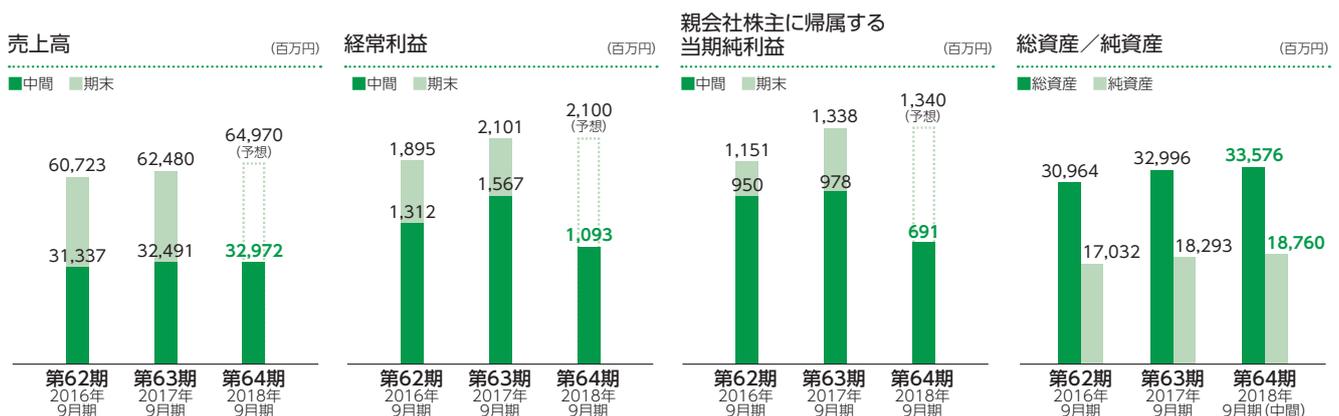
配当につきましては、中間配当を1株当たり15円とし、予想期末配当金15円と合わせて30円とさせていただきます。

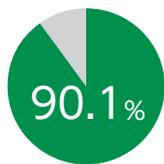
株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 阿部 一成

連結業績ハイライト





戸建住宅事業

[事業内容]

戸建住宅市場における内外装タイル・床タイル・エクステリア・その他タイル関連商品・浴槽・給湯器・システムキッチン・衛生設備・太陽光発電システム・その他住宅設備関連商品の販売及び工事

[売上高構成比]

戸建住宅の市況につきましては、新設住宅着工戸数の総計は2月時点において前年同月比で8ヶ月連続の減少となるなど、勢いに欠ける状況となりました。

このような事業環境の下、建材及び関連商品販売につきましては、比較的高額なタイルの需要が増加したことにより、タイル販売は好調に推移しました。

建材工事につきましては、スペックイン営業の強化により外壁用タイル工事が堅調に推移しました。また、プレカット設備の増強によりサイディング工事の取扱高が順調に推移しました。

住宅設備機器販売及び住宅設備工事につきましては、新規工務店開拓が前年並みに推移するとともに、重点商材であるサッシや木質建材の受注についても順調に推移しました。

以上の結果、戸建住宅事業の売上高は297億2百万円と前年同四半期に比べ4億86百万円（1.7%）の増収、セグメント利益は、繁忙期における労務費及び所定外賃金の増加により、13億50百万円と前年同四半期に比べ1億66百万円（11.0%）の減益となりました。

売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)



大型物件事業

[事業内容]

ビル・マンション等の大型物件市場における内外装タイル・床タイルの工事、ユニットバス・システムキッチン・高級浴槽・その他住宅設備の工事、石材・乾式工法による大型セラミックタイルの工事、空調・衛生設備の工事

[売上高構成比]

大型物件事業の市況につきましては、分譲マンションの新設着工戸数は緩やかな回復傾向が見られました。また、民間非住宅投資及び公共投資も前年を上回る水準で推移しました。

このような事業環境の下、タイル工事につきましては、前期に受注した工事が順調に進捗したことにより完成工事高が増加しました。

住宅設備工事につきましては、マンション向けのユニットバスやディスポージャー工事の完成高が計画通りに推移しました。

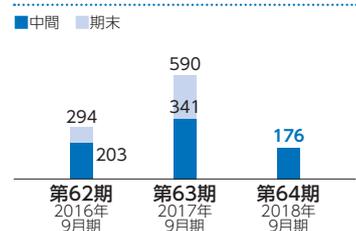
一方、空調・衛生設備工事につきましては、前期以前に受注した公共工事等の工事進捗が予想より遅れたため、工事進行基準対象物件の完成工事高が減少しました。

以上の結果、大型物件事業の売上高は32億69百万円と前年同四半期に比べ5百万円（0.2%）の減収、セグメント利益は、売上総利益率の高い物件の工事進捗率が低かったことにより、1億76百万円と前年同四半期に比べ1億65百万円（48.3%）の減益となりました。

売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)





首都圏サッシ・メタルセンターの開設について



株式会社アベルコ 首都圏サッシ・メタルセンター概要

業務内容 住宅用アルミサッシ／玄関ドア、建築金物等の組立て、切断加工及び現場配送業務

所在地 埼玉県八潮市

当社は、建設現場で必要となる幅広い商品、工事を提供していますが、住宅用サッシおよび建築用建築金物の対応力を強化するために、自社加工・組立施設となる『首都圏サッシ・メタルセンター』を2017年11月に開設いたしました。

ZEHへの対応が本格的に求められるようになってきた戸建住宅市場において、タイルやサイディングのような住宅外壁工事を得意とする弊社にとっては、外皮の重要な部位であるサッシ・玄関ドアの取り扱い強化が大きな事業課題になってきています。首都圏サッシ・メタルセンターの開設により、各種のご提案を含むお見積りから自社組立（加工）納品までの一貫体制を整備して、お客様へのサービス向上へ繋げていきたいと考えております。

また、工場の設計にあたっては、限られたスペースを無駄なく活用できるようセンター内のレイアウトや加工治具、作業フロー等については、国内有数メーカー各社の経験と工夫を盛り込み、お客様にご見学いただいても恥ずかしくない『魅せる工場』をコンセプトにしています。お客様に当センター加工の製品を安心してお使いいただきたいという思いを込めて、仕上げの床ペイントは社員が自ら施しました。



用語解説

ZEHとは？

ZEHとはNet Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の略称で、外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間のエネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅です。地球温暖化ガスの排出量削減が世界的な課題となっており、国内においても住宅の省エネルギー化は最重要課題のひとつとして位置付けられています。経済産業省では、「2020年までにハウスメーカー等の建築する注文戸建住宅の過半数でZEHを実現すること」を目標としています。

会社概要

社名	株式会社アイナボホールディングス
代表者名	阿部 一成
創業	大正13年3月
設立	昭和30年3月
本社所在地	東京都足立区鹿浜3丁目3番3号
資本金	896百万円
事業内容	タイル・住宅機器・衛生設備機器・空調機器・太陽光発電システム・サッシ管材・輸入石材の卸販売及び設計施工・工事請負
関連会社	株式会社アベルコ、温調技研株式会社、株式会社インテルグロー、AVELCO VIETNAM Co.,Ltd.
連結売上高	62,480百万円 (2017年9月期)
連結社員数	733名
取引銀行	株式会社三井住友銀行、株式会社きらぼし銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行

役員

代表取締役社長	阿部 一成
専務取締役	岡本 孝一
常務取締役	鋤柄 禎彰
取締役	藤沼 哲朗
常勤監査役	加藤 和久
監査役	西尾 哲男
監査役	田口 明

(注) 取締役 藤沼哲朗は、社外取締役であります。

株式の状況

発行可能株式総数	27,000,000株
発行済株式総数	11,647,820株
株主数	1,981名
単元株式数	100株

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社アベタ	860	7.38
ホールセール株式会社	860	7.38
マルティス株式会社	586	5.03
株式会社タクルコ	484	4.16
UBS AG LONDON A/C IPB SE GREGATED CLIENT ACCOUNT	461	3.96
株式会社マユルコ	440	3.78
アイナボホールディングス従業員持株会	429	3.69
阿部一成	337	2.90
阿部溢子	283	2.44
鋤柄禎彰	276	2.37

ホームページのご案内

- 当社のホームページでも、会社概要やIR情報、最新ニュースなど様々な情報を公開しております。ぜひご覧ください。

<http://www.ainavo.co.jp>



- 表紙および中面に掲載している商品の詳細情報は下記のURLでご確認いただけます。

<http://www.maristo.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月開催
基準日	● 定時株主総会…毎年9月30日 ● 期末配当金…毎年9月30日 ● そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日 ● 中間配当金…毎年3月31日

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 ☎ 0120-782-031 インターネットホームページURL http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載します。 http://www.ainavo.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)



株式会社アイナボホールディングス
AINAVO HOLDINGS Co., Ltd.

本社：〒123-8509 東京都足立区鹿浜3-3-3 TEL：03-4570-1316(代) <http://www.ainavo.co.jp>

